

社会系 - No. 1

2017年06月12日 - 上野動物園のパンダ「シンシン」出産... 5年ぶり

東京都は12日、上野動物園のメスのジャイアントパンダ「シンシン」（11歳）が赤ちゃん1頭を出産したと発表した。同園でのパンダの誕生は5年ぶり5例目。

2017年06月14日 - エコパークに「祖母・傾・大崩」と「みなかみ」

国連教育・科学・文化機関（ユネスコ）の「生物圏保存地域（エコパーク）」に、急峻きゅうしゅんな山岳地形や渓谷に希少な動植物が生息する「祖母そぼ・傾かたむき・大崩おおくえ」（大分、宮崎県）、利根川の最上流域に位置する「みなかみ」（群馬、新潟県）両地域の登録が決まった。

2017年06月26日 - 将棋の藤井聡太四段が29連勝...新記録を樹立

将棋の最年少棋士、藤井聡太四段（14）は26日、将棋会館で行われた竜王戦の本戦1回戦で、増田康宏四段（19）と対局。91手で勝利し、公式戦29連勝の新記録を達成した。

藤井四段は愛知県瀬戸市在住。昨年10月、14歳2か月でプロ入りし、加藤一二三ひふみ九段が持っていた史上最年少記録（14歳7か月）を62年ぶりに更新した。

2017年07月07日 - 東京港のコンテナ内、ヒアリ新たに100匹以上

環境省と東京都は7日、東京港大井ふ頭で、南米原産で強い毒を持つ「ヒアリ」を新たに100匹以上発見したと発表した。刺されると重篤な症状に陥る恐れもある。

2017年08月21日 - 研究者も意味つかめぬ...謎の記号ピッシリの石板

大阪府和泉市の府立弥生文化博物館で開催中の特別展「沖縄の旧石器人と南島文化」で、研究者もその意味をつかみかねている絵や記号が刻まれた「線刻石板」が「古代人が残した暗号みたい」と入館者の話題を呼んでいる。沖縄では縄文時代よりもはるか昔の旧石器時代の約2万7000年前の人の骨が見つかっており、今回はこうした沖縄での人類学上の貴重な発見成果に関する資料が多数展示されている。

2017年08月28日 - 「空飛ぶクルマ」開発、目指すは東京五輪聖火台

トヨタ自動車などの若手の技術者チームが「空飛ぶクルマ」の開発を進めている。

2020年の東京五輪・パラリンピックの開会式で、聖火台に火をともしクルマを作ること为目标に掲げる。海外では航空機大手や新興企業も開発に取り組んでおり、実現すれば物流や災害救助などに役立つ可能性があるが、安全性の確保が最大の課題となりそうだ。

2017年08月28日 - 市民から目撃情報多数、カワウソの痕跡調査開始

国内で38年ぶりに生きている姿が確認されたカワウソ。「絶滅種」とされていたニホンカワウソの可能性が。自動撮影装置で記録されていた。

野生のカワウソが国内で38年ぶりに長崎県対馬市で確認されたことを受け、環境省は28日、同市でカワウソの痕跡の調査を始めた。

理科系 - No. 1

2017年07月07日 - 4つの線状降水帯、次々...朝倉で豪雨ピーク時

記録的な大雨となった福岡県朝倉市付近では、積乱雲が帯状に連なる「線状降水帯」が、約6時間で次々に四つ発生したとする解析結果を、防災科学技術研究所がまとめた。同研究所は「次々にできた線状降水帯が長時間同じ場所にとどまったため、局所的な大雨になった」としている。

2017年08月22日 - 皆既日食、米本土を99年ぶり横断

米本土で38年ぶりとなる皆既日食が21日、西海岸オレゴン州から東海岸サウスカロライナ州まで14州で観察された。月が太陽をすっぽり覆う皆既日食が米本土を横断したのは99年ぶり。好天に恵まれた地域が多く、真夏の日中に現れた「黒い太陽」が人々を魅了した。

2017年08月18日 - 空自「宇宙部隊」創設へ...対衛星兵器など監視

防衛省は人工衛星の運用を妨げる宇宙ゴミ（スペースデブリ）や対衛星兵器などを常時監視する「宇宙部隊」を航空自衛隊に創設する方針を固めた。新たに監視レーダーを設置し、2023年度からの監視活動の開始を目指す。人材育成のための関連経費を18年度予算の概算要求に盛り込む。

2017年08月19日 - 日本版GPS構築、「みちびき」3号機打ち上げ

日本版GPSを構築する測位衛星「みちびき」3号機を載せたH2Aロケット35号機が19日、種子島宇宙センター（鹿児島県）から打ち上げられた。みちびきは、日本周辺の地上の位置を高精度で測るための衛星で、GPSで最大約10メートルある誤差を6センチ以内に抑えることをめざす。衛星を運用する内閣府は今秋にも4号機を打ち上げ、来年度から4基体制で本格運用を始める方針だ。

2017年08月29日 - 「みちびき4号機」

三菱重工業と宇宙航空研究開発機構は29日、日本周辺で高精度な位置情報を提供する測位衛星「みちびき4号機」を搭載したH2Aロケット36号機を、10月10日午前7時に種子島宇宙センターから打ち上げると発表した。みちびきは位置情報が6センチ以内の誤差で分かる日本版GPS。

2017年09月08日 - 太陽フレアガスが、米衛星で観測...電離層乱れも

情報通信研究機構は8日、太陽表面で起きた爆発現象（太陽フレア）で放出されたとみられる高温のガス（プラズマ）が、同日朝に米国の人工衛星で観測されたことを明らかにした。地球の磁場と、地球の周辺にある電離層が乱れていることも確認されたという。同機構は、このガスが6日夜に発生した通常の約1000倍強い爆発現象によるものかどうか、分析を急いでいる。太陽表面で大規模な爆発現象が起きると、通信機器や全地球測位システム（GPS）などに影響を及ぼす可能性がある。

2017年09月08日 - 冥王星に「はやぶさ大地」...探査機の偉業たたえ

米航空宇宙局（NASA）は、無人探査機ニューホライズンズが観測した冥王めいおう星の地形の一つが、日本の小惑星探査機の偉業をたたえて「はやぶさ大地」と命名されたと発表した。ハート形の地形の一部は、旧ソ連が世界で初めて打ち上げた人工衛星にちなみ「スプートニク平原」と名付けられた。はやぶさ大地は、スプートニク平原の近くにある大陸のような地形。